

業務状況（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）

(1) 概況

令和3年度上半期における輸送人員は、定期の利用者が34,564,860人（1日平均188,879人）、定期外の利用者が24,256,156人（1日平均132,547人）の計58,821,016人（1日平均321,426人）で、前年度同期と比べ、6,155,374人（11.7パーセント）の増となっております。

上半期の経営状況は、前期から多少の改善傾向はみられるものの、新型コロナウイルス感染症による人流停滞の影響が長期化し、運輸収益等の回復が遅れていることから、当期純損益は約2億円の損失となっております。

本市高速鉄道事業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。さらなる経費削減や増収対策に取り組み、経営の健全化に努めてまいります。

(2) 事業報告書

ア 営業区間及び営業キロ

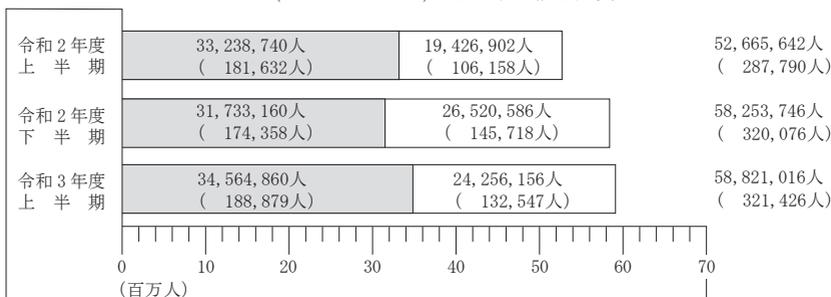
空港線（1号線）	姪 浜	～	福岡空港	13.1キロメートル
箱崎線（2号線）	中洲川端	～	貝 塚	4.7キロメートル
七隈線（3号線）	橋 本	～	天神南	12.0キロメートル
	合 計			29.8キロメートル

イ 在籍車両数

212両

ウ 輸送人員

定期輸送人員
 定期外輸送人員
 () 1日平均輸送人員



(3) 損益計算書（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）

(単位：千円)

区 分	金 額
総 収 益 (A)	13,362,359
営 業 収 益	10,906,779
営 業 外 収 益	2,140,759
特 別 利 益	314,821
総 費 用 (B)	13,544,120
営 業 費 用	12,284,315
営 業 外 費 用	1,259,805
差引損益(A)-(B)	△ 181,761

(4) 貸借対照表（令和3年9月30日現在）

(単位：千円)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	347,633,711	固定負債	209,378,628
流動資産	6,712,081	流動負債	31,261,081
		繰延収益	84,642,103
		資本金	131,133,000
		剰余金	△ 102,069,020
計	354,345,792	計	354,345,792

(5) 企業債及び一時借入金の現在高（令和3年9月30日現在）

ア 企業債の現在高

(単位：百万円)

令和2年度末 現 在 高	令和3年度上半期		令和3年度 上半期末現在高
	発行額	償還額	
227,633	4,933	6,294	226,272

イ 一時借入金の現在高

なし